

けいちゃん便り

総括号②

2015年02月吉日

■発行者 桜井けいいち後援会

■文責者 沼尾順市

ご挨拶



2期8年の経験と実績で3期目へ挑戦！

立春の候、皆様方には、ご健勝にてお過ごしのことと心からお喜び申しあげます。また、2期8年間ご指導、ご支援を賜り重ねて御礼を申し上げます。

昨年は、2月の大雪や土砂災害などの自然災害が発生し、国土強靭化と身近な地域での自主防災の重要性を認識した年でもありました。また、昨年春からの消費税増税による消費低迷や少子高齢化の到来などによる社会保障関係経費の増加など、今後の厳しい状況は続くものと考えます。景気については、全体的には上向いてきてはいるものの、地方においては実感が少ないことから、地方の元気が実感できるための政策や「安全・安心で魅力と活力ある宇都宮」を創ってまいります。

本年もご指導ご鞭撻、ご支援を賜りたく宜しくお願ひ致します。

篠井地区後援会 会長 沼尾順市

新春を迎え、すばらしい年になることをご期待申し上げます。

皆様方には、桜井市議8年間の活動と後援会の活動に支援を賜り心より厚くお礼を申し上げます。

桜井議員の活躍は、ネットワーク型コンパクトシティ調査特別委員会委員長、宇都宮市農業委員、宇都宮市監査委員など大変多くの役職を持ち、議員としてすばらしい活躍をしています。

また、北西部地区のテーマについては、北西部地区住民の健康づくり増進のため体育館の建設や、東北縦貫道宇都宮インター周辺を中心とする、地域活性化のため規制緩和、また私達地域で生活の安全を脅かす猪(イノシシ)対策提案など、多くの北西部地域問題について取り組んでいます。

しかし、まだまだ私達北西部地域蒼生課題は難問山積です。今年4月の市議選勝利の戦いが私達エリアの課題解決に役立つものと確信します。桜井けいいち後援会が全力で戦い勝利を勝ち取りましょう。皆様の力強く温かいご支援を心よりお願ひ申し上げます。

結びに、皆様に取って幸多い年になりますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

2期目4年間の活動と功績(1部抜粋ー1)

○ろまんちっく村の道の駅とにぎわい広場の環境整備

議会の一般質問
(平成24年6月)

Q(質問)



今後の道の駅としての整備について、具体的にどのようなことを実施するのか。また、にぎわい広場において、本市や地域の事業など様々なイベントを実施しているが、悪天候により歩けないほどの悪い状況である。暗渠排水などの環境整備の充実を実施する必要があると考えるが見解を伺う。



実現した環境整備

道の駅整備については、9月の供用開始に向け、駐車場の一部改修や情報コーナーの整備、利用者の利便性向上と体験機能充実を図り、これまで以上に地域との連携を深め、施設の魅力向上に努めていく。また、にぎわい広場については、農林業祭をはじめ地元団体や企業など、様々なイベントに利用されていることと、北西部地域の方が集う貴重な広場となっており、雨天時の排水など悪い状況であり課題となっている。

今後は、より多くの方々に快適に利用していただけるよう、排水の対策について検討を進めている。

A(答弁)



* 富屋地区後援会 会長 入江 肇

平成27年の新春を迎え、ご健勝にてお過ごしのことと察します。

皆様方には、2期8年間に渡り、桜井市議と桜井けいいち後援会の活動に対しまして、ご理解とご支援を賜りまして厚くお礼を申し上げます。またこの間、後援会としましても行き届かない点もあったかとは思いますが、改めてお礼を申し上げます。

桜井市議においては、市民の方々や地域の皆様の意見を聞いて、地域に密着した活動をしていただき、地元の方々も高く評価しているところです。

しかし、私達の富屋地区をはじめ北西部地区においては、自然が美しく素晴らしい所ではあるが、反面、人口減少と高齢化が顕著に進んでいる地域であり、東北縦貫道路の宇都宮ICや国道119号線、国道293号線などの主要道路が通っているにもかかわらず、年々、地元商店などが減少するなど、賑わいと活気が無くなっています。

その為、今後の地域活性化を進めて行くうえで、後援会が一致団結して、桜井市議の上位当選ができるよう、更なる力強いご支援をお願い申し上げます。

* 2期目4年間の活動と功績(1部抜粋-2)

● 通学路の安全確保と自転車道の整備

議会の一般質問(平成24年6月)



Q(質問)



全国的に登下校中の児童の列に車が突っ込むなど、残念な交通事故が多く発生している。学校、PTA、地域の皆様に立哨や見守りを実施して頂いているが、早急な対策が必要でありどのように対応していくのか。また、学校周辺の一定エリアと通学路を「スクールゾーン」と位置づけし、速度制限の強化や道路標識の設置、安全面での路面標示などを実施してはどうか伺う。

A(答弁)



幅員の狭い道路では、注意喚起の路面標示やカラー舗装などで安全性の向上を図っているが、国や県、交通管理者などと連携を図り、より一層の安全確保に努めていく。

「スクールゾーン」については、幾つかの課題はあるものの、通学路の安全確保を図る上では有効であるため路面標示や道路標識の設置については検討していく。



スクールゾーン標識設置

議会の一般質問

(平成26年6月)

Q(質問)



平成24年度から、学校、警察、道路管理者などの構成メンバーで連絡会議を設置し、通学路の合同点検を継続して実施している。平成26年度は、合同点検の手順等をまとめた通学路交通安全プログラムをいち早く策定した。その内容に、全ての市立小学校に「スクールゾーン」の設定が挙げられているが、具体的にどのように取り組んでいくのか伺う。

継続的な合同点検や「スクールゾーン」の設定などの実施手順をまとめた交通安全プログラムを平成26年5月に策定し、9月を目途に小学校の周囲約500m範囲を重点エリアとして指定し、目的や対策などを広く周知したうえで、危険箇所などに看板を設置し安全を促して行く。さらに、個々の地域の実情に応じて路面標示や交通規制など、より効果的・効率的な安全対策について、通学路の交通安全確保に関する連絡会議において検討していく。

A(答弁)



*以上のことなどで、平成27年度は「通学路の安全対策」で、**注意喚起の路面標示を実施**します。

✿ さくらの会 会長 平野 多美子

明けましておめでとうございます。

昨年も桜井市議は、パワー全開で活躍されました。それはまるでスーパーマンの如く、スーツ姿であったり、運動着であったり、来て欲しいと思った所に、必ず現れてくれました。又、イベント等の挨拶の時も、私達が関心有る事の現状を、分かり易く伝えてくれました。

それが仕事の一部で有るとは思いますが、私達の生活に目を向け、地域に溶け込んでくれている姿を見ると、とても嬉しく、また応援して行こうという気持ちが沸き立ちました。

早いもので、この春には桜井市議三度目の選挙が待っています。北西部地域発展の為にも、桜井市議には引き続き活躍して頂きたいと思います。私達女性組織も一丸となって応援して行きましょう。

どうぞ宜しく御願い致します。



✿ 2期目4年間の活動と功績(1部抜粋-3)

● 宇都宮の歌の活用

議会の一般質問
(平成24年6月)



Q (質問)

昭和31年市制施行60周年を記念して、作詞 西条八十、作曲 古賀政男で宇都宮の歌がつくられた。現在、市役所本庁舎でも流れているが、栃木県民の歌と比較すると認知度が低いように思われる。平成19年6月に、各小学校にCD1枚と楽譜を送付し、各学校の実情に応じて活用しているようであるが、まだ浸透が十分でないと考える。運動会や体育祭などの事業などで活用と、郷土の伝統音楽としてさらなる活用が必要であると考えるが見解を伺う。

A (答弁)



現在は、給食時の校内放送や音楽集会、学校行事などで活用している。しかしながら、十分に浸透していないことから、音楽科の授業において国歌、校歌の指導とあわせて歌唱指導を行うとともに、運動会などの学校行事や下校時の校内放送で歌を流すなど、これまで以上に活用していく。さらに、成人式で歌ったり、各種講座や市民大学開校式に歌を流すなど、社会教育のさまざまな機会を捉えながら一層の活用に努めていく。

✿ 2期目4年間の活動と功績(身近な生活道路の整備)



市道6193号線(晃陽中西側)



市道604号線(新里町地内)

✿ 宇都宮市花と緑のまちづくり推進協議会

協議会会長として参加

協議会キャラクター ハピナ



まちなかハンギングバスケット

✿ 市議会の取り組み状況

2期目の4年間は、議会制度検討会議を設置し議会の活性化と議会改革を実施してきました。

また、「公共交通問題調査特別委員会」を設置し、将来の公共交通網の整備や都市基盤整備、さらに、利用者の視点に立った利便性の向上策などの報告書をメンバーの1人として取り組みました。

もう1つは、本市が持続的に発展し続ける為の都市空間の在り方として、「ネットワーク型コンパクトシティ調査特別委員会」を設置し、委員長として報告書を取りまとめました。

「安全・安心で持続可能な魅力と活力ある地域の創造」 ～未来の子ども達の為に～

✿ 2期目4年間の活動と今後の3期目4年間の主な継続の公約

● <ネットワーク型コンパクトシティの形成と各拠点の機能充実、定住化の促進>

人口減少と少子高齢社会や各地域のコミュニティの維持・活性化を図るため、地域生活拠点の機能充実を図ることが必要不可欠である。特に北西部地区においては、地域特性などから行政の施設や民間の商業施設、雇用の場も少なく若者の転出や高齢化が顕著に進んでいる。その解決には、東北縦貫道路の**宇都宮IC周辺の機能充実と活性化**が重要である。併せて、日光宇都宮道路の（仮称）石那田ICの設置と篠井ニュータウンの販売促進も推進していきます。

● <鳥獣被害防止と対策>

平成24年6月、25年3月、12月の3回に渡り、継続的に議会で一般質問を実施。議会と行政の理解と協力を得て、**平成24年度内に「宇都宮市鳥獣被害防止対策協議会」を立ち上げ、国からの交付金を上乗せで活用**できることや、協議会内での意見交換や研修会を開催するなど、一定の効果がでたが、まだまだ様々な課題があることから、引き続き取り組んでまいります。

● 「知力・德育・体力」の向上と教育の充実、「学校・地域・家庭」の連携した共育の推進

● スポーツの振興と健康づくり、プロスポーツの支援と連携、人材育成

● 医療福祉の充実を図り、健康で笑顔あふれる長寿社会の推進

● 質の高い子育て環境の充実と少子化対策の推進

● 自然災害にも強い「安全・安心」な都市基盤の整備促進

● 公共交通網の充実とICカード導入など利便性の向上

● 地域ブランドの推進、農畜産物の地産地消と消費拡大

● 地域経済の発展と雇用の安定

● 循環型社会と自然共生型社会の構築

● ふるさとの伝統・文化の継承



◎けいちゃん所感◎

昨年の世相を表す一文字は「税」でした。
流行語大賞は「ダメよ～ダメダメ」でした。
今年は羊年です。羊のように群れを成して、みんなで一致団結して行動しましょう。
健康管理は、各自で「メ～、メ～」に
本年も、ご指導、ご支援をお願い
致します。

「地域力・人間力で まちを創る」

『桜井けいいち後援会 総決起大会』

●日 時 2015年3月14日(土)

・受付 17時00分

・開会 17時30分

●場 所 ろまんちっく村
(ローズハット)

* 声を掛け合ってご参加ください *

桜井けいいち後援会

〒321-2116 宇都宮市徳次郎町46 TEL028(665)1166

URL <http://www.keiichi-s.com> E-mail sakurai4301@keiichi-s.com